11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
_	五三一	Ξ -	_	_	≡ -	四三一	Ξ -	_	_	四 —
- 内容のまとまりごとに整理して書いた。	かかえる (1) かさ(ねる) (2) おくがい 二 四	(1) (1) 5 (2) 1 (2) ひっき 二	1) (1) ころ (がる) 2) ひっき ニ (1) ころ (がる) 2) ひっき ニ (1) ころ (がる) こ 2 こ ができます (*)	意味を正しく理解して使うことです。 ロー・3 ニー・1 ニー・ニー・四	三 4 四 2 一 (徳島の方言の特ちょうは、)相手にやわらか	時間 五 2 (パソコンのよいところは、)4 二 2	三 4 四 3 一 2 二 (親とちがうところは)体の色が赤ではなくすき・	ー イ 二 (1) エ (2) ア 三 ウ	(1) 3 (2) 1 (1) 4 (2) 2	(2) 「おへんろは、歩く人だい(1) (徳島のよいところは、)
	ウ 3 (1) <b>運 (ぶ</b> ) (2) <b>旅館</b>	2・4 (1) (2) 構談 (2) 相談	そして、) カードをも 四 2	(慣用句を使うときに大切なことは、)その	く聞こえることです。 ニー3	絵や写真を入れた年がじょうが手軽にできることです。	とおっているところです。	四 工 五 イ 六 3	三 2 四 4	になる」になる」にない。道々でそれを助ける人があおせったいという伝とうが今も残っているというところだ。二 オ 三 4